

BPT (バイオマスプロジェクトチーム) だより No.43

<http://www.pref.chiba.lg.jp/svozoku/e/ichihai/bio/biotop.htm>



平成20年6月30日(月)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況等

バイオマス市町村勉強会の開催

5月30日、県庁会議室にて市町村勉強会を開催しました。今回のテーマはバイオマス利活用推進に関する全般的な内容(県) 山武市のバイオマスタウン構想の推進について、大多喜町で稼働したBDF製造プラントについてで、17市町、22名の参加がありました。

今年度最初の開催ということで自己紹介を行い、県からは全般的な説明、山武市からは旧山武町からのバイオマスタウンの推進について経緯等の説明、大多喜町よりBDFプラントの稼働について概要の説明等をいただいた後、意見交換を行いました。



バイオマス市町村勉強会の様子

市原グリーン電力(株)バイオマス発電所の竣工

5月30日、千葉市にて市原グリーン電力(株)市原火力発電所の竣工祝賀式が行われました。この発電所は、市原市内に設置され、木質バイオマス(木チップ)を主な燃料として発電するバイオマス発電所であり、国内でも最大級の施設です。フル操業時の発電量は、年間3.3億kWhであり、約2万世帯分の電力に相当します。また、関東一円の廃棄物処理会社が共同で燃料の安定供給システムを構築していることも特徴の一つです。



市原グリーン電力(株)の外観

G8環境大臣会合(神戸)におけるバイオマスプラスチックボールペンの配布について

5月24日~26日にかけて行われたG8環境大臣会合において、千葉県地域資源であるサンプスギを主原料とした木質プラスチック製品(ボールペン)が配布され、会合参加者に使用されました。(G8:日、米、英、仏、独、伊、加、露 ほかに関係国・機関)

千葉県木質バイオマス新用途開発プロジェクト木質プラスチック部会の開催

5月27日に、2年目を迎えた木質プラスチック部会の今年度最初の会議が行われ、実績報告や意見交換が行われました。

2. 普及啓発活動

ウiskonシンフェスティバルに参加・バイオマスをPR
5月30日にプラザ菜の花(千葉市)で行われたウiskonシンフェスティバル(主催:千葉ウiskonシン協会)において木質プラスチック製品やBDFについて展示しPRしました。最近の環境問題もあつてか来場者の皆さんの多くが興味深く製品等を見学されていました。



ウiskonシン・フェスティバルでの展示の様子

第1回地域LCA協議委員会の開催 (LCA:ライフサイクルアセスメント)

6月4日、(独)産業技術総合研究所安全科学研究部門社会とLCA研究グループ及び千葉県を構成メンバーとする地域LCA協議委員会が開催されました。

今回は地域バイオマス資源循環の価値と費用、食品残さの飼料化及びその利用システムについての評価について報告があり、今年度の運営方針について確認されたほか、意見交換を行いました。



ウiskonシン・フェスティバルでの展示の様子

北海道洞爺湖サミット記念 環境総合展 2008(札幌)での出展

6月19~21日札幌ドームで開催された環境総合展の政府ブースにて、“千葉産木質プラスチック製品”の展示やイベントとして木質プラスチック製品への色付け体験を実施しました。



出展の様子(札幌)

千葉県生涯大学校外房学園での講義

5月28日、茂原市にて約70名の一般受講者に対してバイオマスに関する講義を行いました。

中央博物館シンポジウム

6月7日、県立中央博物館でシンポジウム「砂浜の野鳥たち - コアジサシ -」が開催され、木質プラスチック製の小鳥型デコイ「エコデコイ こがもちゃん」を紹介しました。

イベント予告

バイオマス利活用推進シンポジウムの開催

日時 平成20年8月7日(木) 13:00~

場所 ホテルグリーンタワー幕張 4階 ロイヤルクレセント

本年度は主にバイオ燃料について資源エネルギー庁と東京理科大学より御講演いただく予定です。

詳細は後日県ホームページ上などに掲載いたします。